

モーターズ通信

2021年
秋号
季刊紙年4回発行
次号は冬号(12月発行)



インタビュー Interview

「いつ行っても車をみてくれる」とか 「要望に応じてくれる」とか、地元の方に そう思ってもらえるお店でありたい。

豊浜モーターズは今年で創業57周年。その歴史の大半、モーターズを支えてくれているベテランお二人を紹介しします。

天野 勝則

あまの かつのり
豊浜モーターズ豊丘店 店長
カーライフアドバイザー
(入社45年目)



昔から車が好きで、学生時代は教科書に車の絵を描いたりしたよ。

◆お仕事の内容は？

一応、肩書は店長です。長くいるからなんだけど、45年。あがり症でしゃべるのも苦手なので、私、店長というガラじゃないんですけどね。カーライフアドバイザーというけど、横文字付けただけで、ただの営業マンですよ(笑)

◆モーターズに入社するきっかけは？

高校を卒業するときにちょうどオイルショックがあって就職難だった。たまたま、この会長さんが遠縁にあたる方で、師崎に店がオープンする時に人が欲しいということで、同期で3人入りました。車には昔からすごく興味が

頃、憧れたのはスカイライン、GT-Rね。その後、ケンメリ。鈴鹿サーキットを仲間と貸し切って走ったこともありまよ。

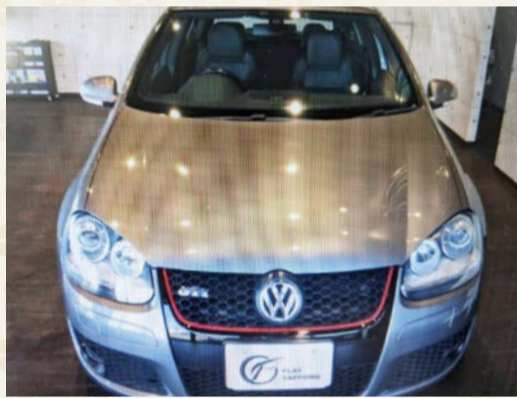
その当時は営業マンがいなかったから作ろうということ、まず保険の勉強(1年半位、保険の研修生として)をして営業マンになりました。最初は、当時の先輩の固定のお客さんや田舎だもんで繋がりのあるお客さんと、その隙間をぬって新しいお客さんを探してましたね。当時は豊浜だけでモーターズは10件くらいあったから、お客さんの取り合いだったけど、友達に恵まれてほとんど紹介でした。

◆思い出に残るお客様は？

トヨタがセルシオを出した時のこと。セルシオは、直販しかなかったし、納車もしない。なんでかって言うと、納車する間に車に傷がついてはいけないので本人が取りに行くんですよ。今でも、レクサスがそうなんですけど、僕のお客さんで、どうするってなった時に、小切手を渡されて「これで車を取ってきてくれ」って言われたんです。あの時、700〜800万の小切手を預かって、取りに行ったんですけど。小切手と車を持って、どっか行っちゃおうかなって思いましたね(笑)。よくしてくださるお客さんで、車の整備をやっている頃からの付き合いなんですけど、ゴルフを教わってもらったり。今でも繋がっています。

◆モーターズはどんなお店ですか？

お客さんの相談相手になれるようなお店。車のことだけじゃなくて何でも話せるお店です。はんこや印鑑証明の必要なお客さんの重要な書類とかも任せてもらって、信用でやってるから



ね。お客さんの中にはちょっとでも安いと値段で他へ変わっていく方もみえますけど、値段じゃないところもあるんですよ。「いつ行っても車をみてくれる」とか「要望に応じてくれる」とか、そういう所が売りでやってるんですかね。

◆趣味は？

今はゴルフかな。35歳から遅めのデビューだけ。自己流で。月に2回くらいコースに出ます。それとやっぱり車。GOLFのGTIに乗ってます。気に入って17年くらい乗ってる。この車が出た当時、買いたくても買えなかったの、自分の給料じゃ家のこととか、子どもの大学のこととかで、先輩が乗って下取りしたのを買って。本当に良い車なんです。若い時も、フォルクスワーゲンのシロコックというのに乗って、ワーゲンのカブトムシに乗って友人たちとチームを作ってた。それで、鈴鹿サーキットを貸し切って、走り回ってたんですよ。

宮本 あつみ

受付・事務
(入社43年目)
みやもと あつみ



健康のためにウォーキングを始めました。コースは師崎の羽豆岬。天気の良い日は伊勢の山とかが見えます。

◆とても長く勤務されていますね。2人目を出産した時に半年ほど退職しました。家が近く、子どもが2時間くらいお昼寝している間に出来る仕事でしたので、また戻ってきて、それからずっとこちらで勤務しています。実質、会社に来ていないのは1年も無いと思いますよ。

◆印象に残っているお客様は？
今、私は請求書を作ったりしていますが、最初の頃は保険業務に関わっていて、お客さんに事故の対応とかをしていました。その当時の話で、私から見たら自損事故の案件がありました。自分の車両保険を使うだけの事故で、だいたいは対面でやるんですけど、そのお客様は遠くの方だったので電話対応だったんです。いろいろ話を聞いていたら、その方、自分で初めての事故だったからか、相手もいないのに涙を流しながら話されたんですよ。20年というのですが、印象的でした。そういう方もいらっしゃるの、軽く話をハイハイして聞くのではなく、対応に気を付けなければいけないなって思いました。

◆豊浜モーターズは、どういうお店ですか？
最初、入社した時は、会長の奥様が保険のことを地元で一生懸命やっていたんです。交通事故に遭われた方で、自動車保険にうちで加入されていないお客様でも相談にのられてたんです。昔は、交通事故で保険とか入られてない方で亡くなったりと自賠責保険とかで相手のことを被害者請求とか、自賠責だけの請求が出来たんです。そういうことを奥様や私の前に勧められての方がお手伝いされていたので、すごいなって思っていました。大昔の話ですから、今の時代は、あまりそこまで手を出すことはできなくなりましたね。

◆今のお仕事を長く続けられている理由は何ですか？

私は他の仕事をしたことが無いので、この仕事しか知らないのですが、地元で密着しているというか、事務仕事というもずっと座っている仕事じゃないんですよ。昔は外に出る業務がありましたね。お客様の所に訪問して保険の更新とかをしたら、手続きに伺ったりとか、修理代の集金とかも。何台も車を所持されているお宅なんかはまとめて集金という感じでした。今はコロナ禍ということもあるし、最近の方は、自分の都合のいい時間に店頭に行らっしゃる方が多いです。でも、今考えると、世の中が平和だったんだなと思います。だって、沢山現金を持って歩

てたわけですからね。

◆趣味はありますか？

ここ最近、5月の後半ぐらいから、朝出勤前にウォーキングしています。30分弱汗びっしょりになるので、シャワーを浴びてから会社に来るんですよ。それを始めたきっかけは、予防接種を受けていたのにインフルエンザにかかったり、めまいがあったりとか、食あたりになったりとか、日ごろ人がかからないような病気がかかったことで、健康のために歩こうと思って。職場でもよく動いたりしますけど、病院の先生が言われるには、仕事のそういう動きは運動にはならないということで、体力づくりに始めました。基礎体温が低かったのが、少し上がってききました。代謝がいいのか、食欲も増えています。



宮本 あつみ 夢の洗車機、実感して下さい!

驚異の水はじきとツヤ洗車機でコーティング



おススメは撥水洗車トリプル。シャンプーで洗った後、撥水コーティング剤を3回ふきつけます。思わず目をみはる、衝撃的な色の冴えとクリアな映り込みに感動! 車はここまで美しくなります。※ふきあげはお客様ご自身でお願い致します。他コース(シャンプー洗車、撥水洗車ダブル)もございます。詳しくはスタッフまで!!

さて、ここはどこ!?



さてさて今回はこの景色。わかりますか？
近くには大きな船着き場、周りには佐久島、篠島、日間賀島、奥には渥美半島も見えます。三河湾が一望できる景色です。



正解は……紙面左下をご覧ください。

一年で1番の大仕事。 餌用のイワシ、冷凍出荷準備中～!

以前、モータース通信で紹介させていただいたおわせ川栄さん。一年でも忙しいと言われていた餌用イワシの冷凍の現場にお邪魔しました。養殖所で魚に食べさせる餌用のイワシを一気に大型冷蔵庫で保存し出荷する準備です。船から揚げたばかりの大量のイワシは、フォークリフトで運ばれ、選別され、コンテナに入れて、冷凍庫に運ばれるのですが…獲れたてイワシを1秒でも早く新鮮なまま保存するために、時間と戦う男たちの壮絶な現場でした!

地域情報

鮮魚

「おわせ川栄」

再登場!

一 魚から戻ってきた船

二 船から大量イワシ排出

三 イワシの選別作業

四 イワシを猛ダッシュで運ぶ新海社長

五 冷凍前のイワシチェック

六 大量のイワシ 準備完了!

鮮度を保つためにはスピード感が重要、みんな、ワロタもギリギリの感覚で走ります! ここで冷凍されたものはトレーラーに積み込んで九州、鹿児島島の養殖場まで運ぶ。多い時は、大きなトレーラーが7台ほどが着きます。豊浜で獲れたものが、鹿児島で魚のえさになって、その魚が築地に行く。海が日本全国繋がっているって感じるね。

潤さん 地元のイチ押し! 相川幸吉商店

豊浜漁港のすぐ近く、とても懐かしい雰囲気です。店内には大工さんや工務店の方が必要な金物・工具そして反対の一角には生活雑貨が並んでいます。他にもいろいろなものが、中でも私が目にしたのは、とても丈夫そうな合羽や長靴がたくさん売られています。水産関係の方が買いに来るそう。そうか、漁港のすぐ近くだからですね。取材中にお客さんが来店、タバコを買っていかれました。そう、昔はよく見かけた、いわゆる「まちの便利屋さん」の役目を担っています。店内は、一つの業種にこだわった専門的な商品だけを取り扱っているのではな



相川幸吉商店：〒470-1341 愛知県知多郡南知多町大字豊浜字相筆4-12

く、様々なジャンルの商品が売られています。「あ、アレが無い!」と思った時に行くお店です。お店を営まれているのは相川さん親子。口数少ないお二人ですが、店内の商品について質問したり、こういうものはありますか? と聞いてみると、すぐに答えてその商品の所まで案内してくれます。何か困った時は一度、商店に出掛けてみて下さい。欲しいモノ、探していたモノが見つかるかもしれませんよ。

川口の自動車用語辞典 「前走車追従式クルーズコントロール」とは?

前走車追従式クルーズコントロールは、メーカーごとに名称や機能が異なるが一般的には、アダプティブクルーズコントロールと呼ばれることが多い。前走車追従式クルーズコントロールの動きとは、ステレオカメラやミリ波レーダー、単眼カメラなどを組み合わせたシステムによって先行車を認識し、車速に同じ一定の車間距離を保ちながら追従走行を支援するもの。メーカーによって、作動する速度が様々となっている。クルーズコントロールの主な動き

- ▼前走車がいなくなったときは定速走行を行う
- ▼自車より先行車が遅い場合は、減速制御を行い、先行車と適切な車間を保ちながら追従走行をする
- ▼渋滞時で先行車が停止した場合、自車もスムーズに自動ブレーキなどで減速し停止
- ▼先行車が発進した場合、スイッチ操作またはアクセル操作によって追従操作を再開する
- ▼先行車がいなくなった場合は、セットした車速まで加速して定速走行に復帰する。

スバル「アイサイトVer.3」

スバルが採用しているアイサイトVer.3はカメラ画像化によって先行車のブレーキランプの点灯を認識できるようになり、これまでより

早めの制御をおこない、よりスムーズな減速を実現できるようにした。メーカーによって異なる機能に注意!

こうした全車速追従式は、高速道路などでの渋滞で大幅な疲労軽減できるシステム。ただし、どのメーカーも全車速追従というものはなく、一部のメーカーでは、低速になると自動的にクルーズコントロール機能がオフとなるものもある。このタイプは、高速道路での渋滞時では機能しない場合が多い。イージードライブが得意なシッカリと機能を見極めて選びたい。

さて、自分の車には何がついていましたか? 次回は、「視界確保(ライトシステム)」についてご紹介いたします。

渋滞になったとき、ドライバーの負担を大幅に軽減します。

(トヨタ自動車WEBサイトより)

さて、ここはどこ!?

正解

ここはもと南知多老人福祉館という宿泊施設でしたが、経営が変わりピラマリン南知多になりました。今は南知多町師崎避難所となっています。その展望台で撮影しました。

〒470-3503 愛知県知多郡南知多町師崎浅間山16-3



次回もお楽しみに!

社長の一言



万物の流転の法則 (前号のつづき) 本田宗一郎とともに町工場から始めた本田技研を世界のホンダに育てあげた共同創業者の藤沢武夫は、「万物は流転する」と常々、周囲に説いた。紀元前6世紀のギリシャ人哲学者、ヘラクレイトスの言葉である。「自然界は常に変化しており、人は同じ川の水に二度と入ることはできない」と古代の大哲学者は喝破した。藤沢はホンダの二輪車事業が軌道に乗り世の注目を集めはじめたころ、若手の技術者を集めて経営について一週間合宿したことがある。技術がバカではいけない。技術者といえどもバランスシートの方、在庫の管理の重要性を知るべきだ、という狙いだった。その合宿で、藤沢が話した講話に彼が「万物流転」に託した真意が見える。

株式会社 豊浜モータース
〒470-3411 愛知県知多郡南知多町大字豊丘字竹石12-1
TEL 0569-65-1034 FAX 0569-65-2534

株式会社 TMライフ
東京海上日動火災保険株式会社 代理店
〒470-3411 愛知県知多郡南知多町大字豊丘字竹石1-1
TEL 0569-65-1868 FAX 0569-65-2534

モータース通信 秋号
年4回発行 次回は冬号(12月発行)
制作・編集 株式会社豊浜モータース/株式会社feelings